



## 6年生総合的な学習の時間 学区の方と語る会

6年生は、総合的な学習の時間で常磐学区の歴史について調べ学習を行ったり、常磐小の誇りや伝承していきたいことを考えたりしています。また、常磐小創立150周年記念行事を行う中で、自分たちが関わってやれることは何かを考えながら主体的に取り組んでいます。そこで、6月26日(水)に学区の総代様お二人をお招きし、常磐学区や常磐小の昔と今についてお話を伺ったり質問したりする機会をもちました。子供たちからは、昔の常磐小の場所や学習、部活動の様子、常磐学区の環境や地形、商業や工業施設、滝山寺の鬼まつりなど、多岐に渡って質問がなされ、常磐小の変遷やふるさと常磐について理解を深めていました。これからも、常磐のよさを受け継ぎ、常磐の未来を考えて行動しながら、ふるさと常磐を大切に思う人になれるといいです。



## 5年生出張授業『届けよう、服のチカラ』プロジェクト



7月9日(火)に5年生は、SDGsについて学びを深めるため、「ユニクロ・GU」が取り組んでいる『届けよう、服のチカラ』プロジェクトの出張授業に参加しました。SDGsとは何かというと、「Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標」であり、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標です。「貧乏で困ってる人を無くす」「差別のない社会を作る」「環境を大切にする」などの目標があり、出張授業では難民をめぐる背景や状況を学び、難民の生活を想像して考える「紛争体験ワーク」から、「7つのアイテム(水・食料・衣服・お金・スマホ・薬・家族の写真)」の優先順位を考える中で、「服のチカラ」について考えを深めました。5年生の子たちは今回の出張授業を受けて、この先自分たちにできることは何かを考えながら、自分たちの進むべき道(ゴール)を目指して、学習に励んでいきます。

## 4年生環境学習 ホタル学校

7月8日(月)に4年生が環境学習の一環として、岡崎市鳥川町にある「ホタル学校」へ行ってきました。以前、青木川で学んだきれいな水の指標となる生き物と、ホタル学校のすぐそばを流れている鳥川にすむ生き物との違いを実感しながら、ホタルを取り巻く自然環境や、ホタルを育む水環境について学びを深めました。そして、自然と人間の暮らしにおける水の関係性について考え、自分たちの住む常磐学区の青木川をきれいに守っていかねばいけないという気持ちを高めていました。



**☆保護者の皆様へ** 日ごろは、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

ご多用の中、保護者懇談会にご来校くださり感謝申し上げます。皆様から頂いたご意見を、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。お子様の成長を願い、皆様と共に頑張っていきます。

お子様とご家庭の皆様、地域の方々が、安心安全に日々笑顔で過ごせますように！